国立大学法人東京医科歯科大学に置く領域に関する規則

(趣旨)

第1条 この規則は、国立大学法人東京医科歯科大学組織運営規程(平成16年規則第1号。)第22条第2項の規程に基づき、領域の構成やその設置及び改廃等に関し必要な事項を定めるものとする。

(領域の構成)

- 第2条 本学に置く領域とそれを構成する教育研究分野等は、別表1及び別表2のとおりとする。
- 2 各教育研究分野等が所属する領域は1つとし、複数の領域に所属することはできない ものとする。
- 3 第1項に規定する各領域の構成の変更は、当該領域を構成する教育研究分野が属する 教授会及び運営会議等(以下「教授会等」という。)、教育研究評議会並びに役員会の意 見を聴いて学長が行う。

(領域の設置、改廃)

- 第3条 新たに領域を設置し、又は廃止するときは、教授会等、教育研究評議会及び役員 会の意見を聴いて学長が行う。
- 2 学長が特に必要と認める場合、前項の規定にかかわらず、新たに領域を設置又は廃止することができる。この場合において、学長は教授会等に意見を求めることができる。
- 3 前項の規定により新たに領域を設置又は廃止したときは、学長は教授会等、教育研究 評議会及び役員会に報告するものとする。

(領域長)

- 第4条 各領域に領域長を置く。
- 2 領域長は、領域の管理運営を行い、業務を総括する。

(雑則)

第5条 この規則に定めるもののほか、領域に関し必要な事項は、別に定める。

附則

この規則は、平成29年4月6日から施行し、平成28年10月1日から適用する。ただし、平成28年10月1日から平成28年10月31日までの間、別表2中「地域・福祉口腔機能管理学」とあるのは、「地域・福祉口腔保健衛生学」と読み替えるものとする。

附 則(平成29年6月1日規則第72号)

この規則は、平成29年6月1日から施行し、平成29年4月1日から適用する。

別表 1 基礎系領域 (第2条関係)

領域名	構成分野等
1. 解剖学	臨床解剖学
	顎顔面解剖学
	硬組織構造生物学
	形態・生体情報解析学
	口腔保健衛生基礎学
2. 病理学	人体病理学
	包括病理学
	診断病理学
	口腔病理学
	口腔病態診断科学
	分子病態検査学
3. 疾患ゲノム制御学	シグナル遺伝子制御学
	病態代謝解析学
	遺伝生化
	ゲノム病理学
	分子病態
	ゲノム解析室
4. 遺伝学	疾患多様性遺伝学
	分子細胞遺伝
	分子遺伝
	分子疫学
	医科学数理
5. 発生学	疾患モデル動物解析学
	分子発生学
	分子細胞生物学
	エピジェネティクス
	発生再生生物学
6. 再生学	システム発生・再生医学
	応用再生医学
	幹細胞医学
	幹細胞制御

7. 病態生化学	分子腫瘍医学
	分子細胞機能学
	結合組織再生学
	硬組織病態生化学
	口腔放射線腫瘍学
	分子情報伝達学
	細胞分子医学
	病態生化学
	病態細胞生物学
	フロンティア研究室 (遺伝子発現制御学)
	フロンティア研究室 (低酸素生物学)
8. 生理・薬理学	細胞薬理学
	薬物動態学
	細胞生理学
	硬組織薬理学
	生体情報薬理学
	分子薬理学
	プロジェクト研究室
9. 創薬学	分子構造情報学
	薬化学
	メディシナルケミストリー
	生命有機化学
10. 微生物学	国際環境寄生虫病学
	ウイルス制御学
	感染制御部
	細菌感染制御学
1 1 . 免疫学	免疫アレルギー学
	免疫治療学
	分子免疫学
	生体防御学
	免疫疾患
12. 神経科学	システム神経生理学
	神経機能形態学
	細胞生物学
	認知神経生物学
	分子神経科学
	神経病理学
	生体機能支援システム学
13. 法医歯学	法医学
	法歯学
	1

14. 医療工学	バイオメカニクス
	バイオエレクトロニクス
	バイオ情報
	センサ医工学
	バイオデザイン
15. 材料学	有機生体材料学
	金属生体材料学
	無機生体材料学
	生体材料機能医学
	物質医工学
	先端材料評価学
	口腔機材開発工学
16. 社会医歯学	政策科学
	研究開発学
	医療政策情報学
	保険医療管理学
	国際健康推進医学
	国際保健医療事業開発学
	先進倫理医科学
	医療経済学
17. 医・歯教育学	歯学教育開発学
	歯学教育システム評価学
	教育メディア開発学
	臨床医学教育開発学
	先駆的医療人材育成
	歯科医療行動科学
	口腔健康教育学
18. 応用検査学	先端分析検査学
	生体防御検査学
	先端血液検査学

別表2 臨床系領域(第2条関係)

領域名	構成分野等
1. 炎症・再生・免疫	消化器病態学
	膠原病・リウマチ内科学
	分子内分泌代謝学
	皮膚科学
	統合呼吸器病学
	眼科学
	歯周病学
	生涯口腔保健衛生学
	学生支援・保健管理機構 保健管理センター
	生命機能情報解析学

2. 遺伝子・チャネル・受容体	臨床検査医学
	腎臓内科学
	血液内科学
	脳神経病態学
	精神行動医科学
3. 生殖・小児	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	生殖機能協関学
	小児歯科学
4. 血管・血流	血流制御内科学
	循環制御内科学
	血管内治療学
	心臓血管外科学
5. 腫瘍外科	消化管外科学
	肝胆膵外科学
	総合外科学
	呼吸器外科学
	腎泌尿器外科学
	低侵襲医療学
6. 脳・頭頸部外科	耳鼻咽喉科学
	脳神経機能外科学
	頭頸部外科学
	形成・再建外科学
	顎口腔外科学
7. 緩和ケア	臨床腫瘍学
	心療・緩和医療学
	口腔顔面痛制御学
	歯科心身医学
8. スポーツ・再建医学	高気圧治療部
	リハビリテーション医学
	整形外科学
	運動器外科学
	スポーツ医歯学
	スポーツ医学診療センター
	スポーツサイエンス機構
9. 放射線医学	画像診断・核医学
	腫瘍放射線治療学
	口腔放射線医学
10. 救急医学	心肺統御麻酔学
	救急災害医学
	生体集中管理学
İ	麻酔・生体管理学

11. 歯科保存・インプラント学	う蝕制御学
	歯髄生物学
	摂食機能保存学
	インプラント・ロ腔再生医学
	健康推進歯学
	障害者歯科学
	総合診療歯科学
	口腔ケア外来
	口腔疾患予防学
12. 歯科補綴学	部分床義歯補綴学
	顎顔面補綴学
	高齢者歯科学
	咬合機能矯正学
	快眠歯科 (いびき無呼吸外来)
	口腔機能再建工学
	口腔基礎工学
	地域・福祉口腔機能管理学
13. 臨床疫学	医療情報部
	医療連携支援センター
	光学医療診療部
	長寿・健康人生推進センター
	臨床試験管理センター
	医療イノベーション推進センター
	職員健康管理室
	分子生命情報解析学